



令和 8 年度（2026 年度）

学生募集要項 二次募集

和歌山助産学専攻科

東京医療保健大学

ディプロマ・ポリシー (DP)

変化する時代と社会を見据えながら、地域社会に貢献できる助産師を育成する。

所定の単位数を修得し、以下の資質・能力の素養を身につけた者に修了証書を授与する。

1. リプロダクティブヘルス/ライツを理解し、その well-being を継続的に支援する方法が分かる。
2. 助産に関する専門的な知識とテクニカル・スキルを習得し、助産の対象が安全で満足する分娩を行えるように、自律して行動できる。
3. 生命の尊厳を尊重でき、高い倫理観で多様な性を持つ人々と助産の対象を全人的に受け入れ寄り添うことができる。
4. 助産師の役割と責務を考えながら多職種と連携し、母子保健の向上に寄与する行動がとれる。
5. 学修経験から自己の課題を分析でき、専門職としてのアイデンティティの成長がみられ、時代の変化に応じて助産を創造し続けるために研鑽する姿勢が身に付いている。

カリキュラム・ポリシー (CP)

ディプロマ・ポリシーを踏まえ、以下のカリキュラム・ポリシーを定める。

1. リプロダクティブヘルス/ライツの概念、意義そして性と生殖に関する well-being を生涯にわたって継続的に支援する方法を学ぶ。
2. 母子ともに安全・安楽で満足する分娩介助を行うための助産の専門的な知識と臨床判断能力、助産のテクニカル・スキルを学ぶ。
3. 生命の尊厳と倫理観について考え、多様な性を持つ人々の受容と助産の対象を全般的に受け入れ寄り添うための内容を学ぶ。
4. 施設と地域との連携、多職種連携の必要性について学ぶとともに、地域母子保健および国際母子保健など母子を様々な側面から捉え、助産師の役割、責務と取るべき行動について学ぶ。
5. 専門職としてのアイデンティティの成長と助産を発展させる過程を学ぶ。

アドミッション・ポリシー (AP)

和歌山助産学専攻科では、看護基礎教育を修了し学士を授与された方で、次のような資質を備える学生を求めています。

1. 論理的思考と柔軟な発想を有し、助産学の発展に貢献したい人
2. 生命誕生に関心を持ち、生命に対して真摯に向き合える人
3. 豊かな感性と倫理観を持ち、寛容な心で人に接することができる人
4. 地域の母子保健向上のために貢献する意欲のある人
5. 主体性と自律性を持ち、自己学習できる人

目次

募集定員	1
出願資格	
出願方法	
出願に関する注意事項	
試験会場	2
選抜方法	
入学試験に関する注意事項	
入学を辞退する場合の取り扱い	
個人情報の取り扱いについて	
学納金	3
奨学金制度	
授業科目と修了要件	4
試験会場へのアクセス	

募集定員

若干名

出願審査申請期間・出願期間・試験日・合格発表・入学手続

区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
二次募集	令和8年2月9日(月) ～2月20日(金) 【17時必着もしくは持参】	令和8年2月28日(土)	令和8年3月6日(金)	令和8年3月6日(金) ～3月19日(木)

- 合否結果は合格発表日に郵送いたします。また、合格者には合格通知書と入学手続書類を郵送いたします。
なお、電話等による判定結果の問い合わせには一切応じません。
- 合格者は、上記の入学手続期間内に入学手続を完了してください。
- 上記の入学手続期間内に入学手続を完了しないものは、入学の意思がないものとみなし、合格を取り消します。
- 令和8年4月入学時までに看護師免許を得られなかった場合、入学許可を取り消します。その場合、入学金を除く入学手続時納入金を返還します。

出願資格

次の①～⑦のいずれかに該当する女性で、かつ、看護師免許を有する者、または出願時において看護師国家試験の受験資格を有する者、(取得見込みの者を含む)。ただし、入学時に看護師国家試験に合格していることが必要である。

- ①大学（学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ）を卒業した者または卒業見込みの者
- ②学校教育法第104条第4項の規程により、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者または令和8年3月末日までに授与される見込みの者
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤我が国において、外国の大学の課程を有する者として当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設にあって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- ⑦文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

出願方法

以下の出願書類をまとめ、所定の角2封筒に入れて提出してください。

<input checked="" type="checkbox"/>	出願書類	備 考
<input type="checkbox"/>	入学願書（様式1）	本学所定様式（所定欄に写真を貼付）
<input type="checkbox"/>	受験票・写真票	本学所定様式（所定欄に写真を貼付）※3ヶ月以内の写真添付
<input type="checkbox"/>	検定料振込受付証明書	35,000円を所定の振込用紙で金融機関から振り込んでください。 証明書は写真票裏面に貼り付けてください（コピー不可）
<input type="checkbox"/>	成績証明書	最終学歴の学長が作成したもの。（発行後3ヶ月以内のもの）
<input type="checkbox"/>	卒業証明書又は卒業見込み証明書	※外国の教育機関を終了した場合は、日本語訳を添付してください。
<input type="checkbox"/>	看護師免許証の写し	看護師免許保有者は看護師免許証の写し（A4判に縮小したもの） ※取得見込み者は看護師国家試験合格証の写しを合格後に提出
<input type="checkbox"/>	自己推薦書	本学所定様式
<input type="checkbox"/>	宛名票	本学所定様式
<input type="checkbox"/>	受験票返信用切手代	385円分の切手を受験票ハガキに貼り付けてください
<input type="checkbox"/>	合否通知用の切手代	430円分の切手（140円切手3枚、10円切手1枚）を同封してください

※郵便料金改定に伴い、切手代が不足した場合は、別途お支払いいただく必要がございます。

提出先

〒640-8269 和歌山県和歌山市小松原通4-20 東京医療保健大学 和歌山助産学専攻科 和歌山事務部宛

出願に関する注意事項

- 出願後の出願書類の変更は認められません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、速やかに和歌山事務部まで連絡してください。
- 入学検定料、出願書類は一切返還いたしません。

試験会場

東京医療保健大学 雄湊キャンパス

和歌山県和歌山市東坂ノ上丁3番地

選抜方法

面接試験及び出願書類の内容を総合的に判定して選抜します。

- (1) 面接試験 1人15分程度 時間 11:00～ (10:30控室に入室完了)
- 受付開始時間は10:00からとなります。
- 面接試験前にガイダンスを行います。入室完了時刻には必ず席についているようにしてください。
- 面接の終了時刻は各人によって異なります。面接終了後は学内にとどまらず、速やかに帰宅してください。

入学試験に関する注意事項

- 面接控室に待機して、誘導員の指示に従い、面接室に入室してください。その際、受験票と荷物を持ち入室してください。
- 携帯電話等を持参している者は、電源を切って、荷物の中に片づけてください。
- 面接室では、受験票提示や荷物置き場等、面接官の指示に従ってください。
- 面接試験終了後、面接控室には戻らないため、忘れ物がないように速やかに帰宅してください。

入学を辞退する場合の取り扱い

入学手続完了後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合、令和8年3月27日（金）（消印有効）までに、「入学辞退届」及び「納入金一部返還願」を提出してください。入学金を除く入学手続時納入金を返還します。

なお、令和8年4月1日（水）以降の入学辞退の申し出については、入学手続時納入金は返還いたしません。

個人情報の取り扱いについて

本学における入学志願者の個人情報の取り扱いについては下記のとおりとします。

- 出願書類により入手した住所、氏名、その他の個人情報について、下記の用途以外では一切使用しません。
 - ・ 願書に不備があった場合の連絡
 - ・ 合格した場合の合格通知書、入学手続書類や入学式等の案内の送付・連絡
- 個人を特定しない形での統計処理結果については、パンフレット、ホームページ等で公表します。

教育訓練給付制度（専門実践教育訓練給付）

申請中

本学専攻科は「教育訓練給付制度厚生大臣指定講座（専門実践教育訓練給付）」の指定申請中です。

一定の受給要件を満たす方（雇用保険の被保険者期間が3年以上）がハローワークへ申請することで、教育訓練経費の50%（上限40万円/年）、さらに修了後に一定の条件を満たすことで教育訓練経費の20%（上限16万円）に加え、10%（上限8万円）の教育訓練給付金が支給される制度です。

※申請の手続きはお住いの住所地を管轄するハローワークに対して、受講開始日（4月1日）の一ヶ月前までに行う必要があります。

制度の詳細、申請手続き等については、厚生労働省のHPをご確認の上、ハローワークへ直接お問い合わせてください。

学納金

入学金	授業料	教育充実費	計
210,000 円	1,150,000 円	250,000 円	1,610,000 円

- 学生は、総合補償（日本看護学校協議会共済会の共済制度「Will2」1年間 4,500 円）への加入を義務付けています。また、入学後、学納金以外に専門書、研究に係る教材費、ユニフォーム代等が別途かかります。実習費についても、別途 10 万円程度必要です。
- 学納金は、前期・後期の分納となっております。
前期分 914,500 円（入学金 210,000 円、授業料 575,000 円、教育充実費 125,000 円、保険料 4,500 円）
後期分 700,000 円（授業料 575,000 円、教育充実費 125,000 円）
- 入学金は、理由の如何を問わず返還いたしません。

奨学金制度

日本学生支援機構による奨学金制度（貸与型）

- (1) 種類 第一種（無利子貸与）：【自宅】月額 20,000 円、30,000 円、40,000 円、54,000 円*
【自宅外】月額 20,000 円、30,000 円、40,000 円、50,000 円、64,000 円*
から希望により選択可能
(*最高月額は申込時の家計収入が一定額以上の方は選択できません)
第二種（有利子貸与）：月額 20,000 円から 120,000 円まで 10,000 円単位で選択可能
- (2) 募集期間 原則毎年春と秋
- (3) 選考方法 本学の選考を経た後、当該機構の審査により採用が決定します。

授業科目と修了要件

● 授業科目

区分	授業科目	単位数	
		必修	選択
助産学 基礎領域	助産学概論	1	
	ウイメンズヘルス総論	1	
	マタニティヘルス総論（周産期の生理と病態）	2	
	乳幼児の成長・発達	1	
	母子と家族の心理社会学	1	
	生殖医療と生命倫理学	1	
助産学 実践領域	助産診断・技術学 I (妊娠準備期から妊娠期)	2	
	助産診断・技術学 II (分娩期)	2	
	助産診断・技術学 III (産褥期)	1	
	助産診断・技術学 IV (新生児・乳幼児)	1	
	助産診断技術学演習 (分娩介助)	2	
	周産期の救命救急演習	1	
	女性と家族の健康教育	1	
	カウンセリング論	1	
	地域母子保健学	2	
	助産管理学	1	
	助産学実習 I (基礎助産実習)	2	
	助産学実習 II (分娩介助と継続事例の実習)	7	
	助産学実習 III (ハイリスク実習)	1	
	助産学実習 IV (地域母子保健助産管理実習)	2	
助産学 実践領域	助産学研究	1	
	災害と助産	1	
	英語文献講読	1	
	遠隔診療技術の基礎		1
	国際母子保健活動論		1

● 修了要件および資格取得要件

1年以上在学し、必修科目36単位、選択科目1単位以上、合計37単位以上を修得すること

試験会場へのアクセス

東京医療保健大学 雄湊キャンパス

〒640-8538 和歌山県和歌山市東坂ノ上丁 3 番地

○JR 和歌山駅より「和歌浦西行」バスで約 8 分、

南海電鉄和歌山市駅より「和歌浦西行」バスで約 4 分、

「県庁前」で下車、徒歩 7 分

○JR 和歌山駅より「和歌山大学前駅行」または「和歌山大学・

ふじと台行」バスで約 8 分、

「小人町」で下車、徒歩 2 分

○南海電鉄和歌山市駅より徒歩約 14 分



和歌山助産学専攻科に関するお問い合わせは下記までお願いします。

受付時間：9：00 ~ 17：00(土日祝は除く)

東京医療保健大学 和歌山助産学専攻科

[お問い合わせ] 和歌山事務部

〒640-8269 和歌山県和歌山市小松原通 4-20

TEL : 073-488-1907 E-mail: wakayama-midwifery@thcu.ac.jp



大学基準適合認定

東京医療保健大学は、2018 年度に公益財團法人大学基準協会の評価の結果、同協会の大学基準に適合していると認定されました。認定機関は、2019 年 4 月 1 日より 7 年間(2026 年 3 月末日まで)となります。